

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 7 区分  
【発行日】平成 17 年 4 月 7 日 (2005.4.7)

【公開番号】特開 2001-2280 (P2001-2280A)  
【公開日】平成 13 年 1 月 9 日 (2001.1.9)  
【出願番号】特願 平 11-173342  
【国際特許分類第 7 版】  
B 6 5 H 5/06  
B 4 1 J 21/16  
【F I】  
B 6 5 H 5/06 J  
B 4 1 J 21/16

【手続補正書】  
【提出日】平成 16 年 5 月 31 日 (2004.5.31)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】特許請求の範囲  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

情報処理装置から入力された画像情報を解釈し、ビットマップデータに変換し、ビデオ信号に変換する画像情報展開処理部と、該ビデオ信号に同期して、記録紙に画像情報に基づく画像を形成する画像形成部とを有する画像出力装置であって、

前記画像形成部が画像形成を実行可能な複数の解像度のうちから 1 つを選択する解像度選択手段と、

前記画像形成部は記録紙を複数の搬送速度で搬送可能であり、前記複数の搬送速度のうちから 1 つを選択する搬送速度選択手段と、

前記記録紙の種類に応じて、前記解像度と前記搬送速度とを変更するように前記解像度選択手段及び前記搬送速度選択手段での選択を制御する制御手段とを有することを特徴とする画像出力装置。

【請求項 2】

記録紙のサイズを複数の中から 1 つ指定する手段を有し、

前記制御手段は、該サイズが特定のサイズの場合のみ、前記解像度と前記搬送速度とを変更するように制御することを特徴とする請求項 1 に記載の画像出力装置。

【請求項 3】

前記特定のサイズは、ハガキサイズ、往復ハガキサイズ、或いは封筒サイズであることを特徴とする請求項 2 に記載の画像出力装置。

【請求項 4】

前記記録紙の搬送方向に対して垂直方向の幅を検出する手段を有し、

前記制御手段は、前記幅が特定の幅より小さい場合のみ、前記解像度と前記搬送速度とを変更するように制御することを特徴とする請求項 2 に記載の画像出力装置。

【請求項 5】

記録紙の材質及び厚さ（以下、用紙タイプ）を複数の中から 1 つ指定する手段を有し、

前記制御手段は、前記用紙タイプが特定の用紙タイプの場合のみ、前記解像度と前記搬送速度とを変更するように制御することを特徴とする請求項 2 に記載の画像出力装置。

【請求項 6】

前記特定の用紙タイプは、特定の厚さの記録紙であることを特徴とする請求項 2 に記載の

画像出力装置。

【請求項 7】

情報処理装置から入力された画像情報を解釈し、ビットマップデータに変換し、ビデオ信号に変換する画像情報展開処理部と、該ビデオ信号に同期して、記録紙に画像情報に基づく画像を形成する画像形成部とを有する画像出力装置の制御方法であって、

前記画像形成部が画像形成を実行可能な複数の解像度のうちから 1 つを選択する解像度選択工程と、

前記画像形成部は記録紙を複数の搬送速度で搬送可能であり、前記複数の搬送速度のうちから 1 つを選択する搬送速度選択工程と、

前記記録紙の種類に応じて、前記解像度と前記搬送速度とを変更するように前記解像度選択工程及び前記搬送速度選択工程での選択を制御する制御工程とを有することを特徴とする画像出力装置の制御方法。

【請求項 8】

記録紙のサイズを複数の中から 1 つ指定する工程を有し、

前記制御工程は、該サイズが特定のサイズの場合のみ、前記解像度と前記搬送速度とを変更するように制御することを特徴とする請求項 7 に記載の画像出力装置の制御方法。

【請求項 9】

前記特定のサイズは、ハガキサイズ、往復ハガキサイズ、或いは封筒サイズであることを特徴とする請求項 8 に記載の画像出力装置の制御方法。

【請求項 10】

前記記録紙の搬送方向に対して垂直方向の幅を検出する工程を有し、

前記制御工程は、前記幅が特定の幅より小さい場合のみ、前記解像度と前記搬送速度とを変更するように制御することを特徴とする請求項 8 に記載の画像出力装置の制御方法。

【請求項 11】

記録紙の材質及び厚さ（以下、用紙タイプ）を複数の中から 1 つ指定する工程を有し、

前記制御工程は、前記用紙タイプが特定の用紙タイプの場合のみ、前記解像度と前記搬送速度とを変更するように制御することを特徴とする請求項 8 に記載の画像出力装置の制御方法。

【請求項 12】

前記特定の用紙タイプは、特定の厚さの記録紙であることを特徴とする請求項 8 に記載の画像出力装置の制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、上述の課題を解決するためになされたものであり、記録紙の種類に応じて、画像情報の解像度と画像形成部の解像度及び搬送速度とを変更することにより、低コストで定着不良や転写不良等による画像の品質低下を防止できる画像出力装置及びその制御方法を提供することを目的とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明は、情報処理装置から入力された画像情報を解釈し、ビットマップデータに変換し、ビデオ信号に変換する画像情報展開処理部と、該ビデオ

信号に同期して、記録紙に画像情報に基づく画像を形成する画像形成部とを有する画像出力装置であって、前記画像形成部が画像形成を実行可能な複数の解像度のうちから1つを選択する解像度選択手段と、前記画像形成部は記録紙を複数の搬送速度で搬送可能であり、前記複数の搬送速度のうちから1つを選択する搬送速度選択手段と、前記記録紙の種類に応じて、前記解像度と前記搬送速度とを変更するように前記解像度選択手段及び前記搬送速度選択手段での選択を制御する制御手段とを有することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、上記目的を達成するために、本発明は、情報処理装置から入力された画像情報を解釈し、ビットマップデータに変換し、ビデオ信号に変換する画像情報展開処理部と、該ビデオ信号に同期して、記録紙に画像情報に基づく画像を形成する画像形成部とを有する画像出力装置の制御方法であって、前記画像形成部が画像形成を実行可能な複数の解像度のうちから1つを選択する解像度選択工程と、前記画像形成部は記録紙を複数の搬送速度で搬送可能であり、前記複数の搬送速度のうちから1つを選択する搬送速度選択工程と、前記記録紙の種類に応じて、前記解像度と前記搬送速度とを変更するように前記解像度選択工程及び前記搬送速度選択工程での選択を制御する制御工程とを有することを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0080

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0080】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、記録紙の種類に応じて、画像情報の解像度と画像形成部の解像度及び搬送速度とを変更することにより、低コストで定着不良や転写不良等による画像の品質低下を防止することができる。